

令和4年度 秋季企画展

元素でたどる

考古学



銅鐸



炭化米



釘



指輪



ガラス玉



縄文土器

写真の資料に含まれている元素は展示室で!

2022 令和4年度 秋季企画展
元素でたどる考古学

9.23 金

入館無料

11.27 日

- 遺跡と考古資料のミュージアム -

神戸市埋蔵文化財センター

- ・開館時間 ▶ 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)
- ・会期中の休館日 ▶ 月曜日 (10/10 は開館) ,10/11,11/4,11/24
- ・西神中央駅より南へ徒歩約8分 ・駐車場はありません

主催：神戸市文化スポーツ局文化財課

KOBE 
UNESCO City of Design

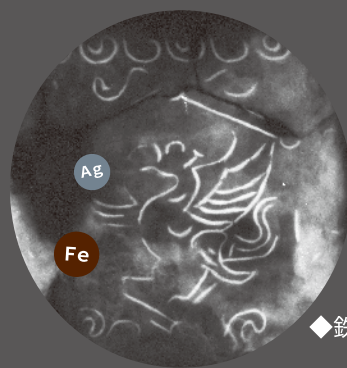
元素 ぞたどる

令和4年度 秋季企画展

- 地球上のあらゆる物質は、「元素」からできています。
- 私たち自身はもちろん、身の回りにある「モノ」や、遺跡から出土する「モノ」（考古資料）も例外ではありません。
- 元素にはそれぞれ固有の性質があり、モノの性質を大きく左右しています。
- たとえば、遺跡に埋もれた土器や石器は、長い年月を経てもよく残りますが、ヒトや動物の骨、あるいは植物に含まれる有機物は徐々に分解されてしまい、めったに残ることはありません。鉄や銅のような金属は腐食が進み、さびに覆われた状態で見つかります。考古資料の性質もまた、元素の種類によってさまざまなのです。
- そして、このような元素の性質を利用して、考古資料の年代や材質、産地を知る取り組みが、日夜行われています。
- 考古学と元素は、いまや切っても切れない関係と言えます。
- 今回の展示では、そんな考古学になじみ深い「元素」に焦点をあてて、考古資料の「元」をたどる旅に出かけます。

考古学

◆赤彩銅鐸
名東銅鐸【徳島市教育委員会蔵】



◆鉄地銀象嵌刃刀装具 X線写真
寺山古墳【明石市蔵】



●記念講演会【申込必要】無料

★「弥生時代～古墳時代の赤色顔料」
講師▶九州国立博物館 志賀智史 先生
10/23【日】14:00～15:30 定員：80名

★「ミュオンが拓く成分分析の新地平」
講師▶京都橘大学 南 健太郎 先生
11/6【日】14:00～15:30 定員：80名



◆鉛ガラス管玉
内場山墳墓群【兵庫県立考古博物館蔵】

●展示解説とバックヤードツアー【申込不要・先着20名】無料

◆学芸員による展示解説
10/2【日】，11/5【土】 午前の部 10:30～11:00，午後の部 14:00～14:30

◆埋文センターの舞台裏を探検！バックヤードツアー
10/16【日】，11/19【土】 午前の部 10:30～11:00，午後の部 14:00～14:30

●ワークショップ【申込必要】有料

★鑄造でミニ銅鐸をつくろう！ ※小学4年生以上が対象
10/8【土】10:00～16:00
定員：20名 参加費：1人1,500円

鑄型に文様を刻み、溶かした金属を流し込んでミニ銅鐸をつくります。舌を吊るして揺らすと神秘的な音が...!

★体感！考古学ラボ ※小学4年～中学生と付添の方が対象
10/29【土】 午前の部 10:00～12:00，午後の部 14:00～16:00
定員：各回5組（1組4名まで） 参加費：1人100円

保存科学（古銭のクリーニングやX線撮影など）を体験します

★五寸釘でペーパーナイフをつくろう！ ※小学4年生以上が対象
11/13【日】 午前の部 10:00～12:00，午後の部 14:00～16:00
定員：各回10名 参加費：1人500円

熱した五寸釘を叩きのぼしてペーパーナイフをつくります

●記念講演会・ワークショップの申込方法

往復ハガキまたはFAXに必ず「イベント名と日時・参加者全員の氏名・住所・連絡先・年齢」を明記しイベント開催日の2週間前必着にてご応募ください。講演会はハガキ1通につき2名まで。ワークショップは小学生は保護者同伴です。※応募者多数の場合は抽選します。お電話での受付はできません。

- 遺跡と考古資料のミュージアム -

神戸市埋蔵文化財センター

〒651-2273 神戸市西区糺台6丁目1 西神中央公園内
TEL 078-992-0656 FAX 078-992-5201



【地下鉄】：三宮～西神中央駅 約30分
【バス】：明石～西神中央駅 約35分
・各線西神中央駅から南へ徒歩約8分
・駐車場はありません

